

奈良市公私連携型保育所指定法人募集（大宮保育園）

審査結果について

（令和2年11月6日公表分）

令和3年3月

奈良市

## 1 選定委員会開催状況

令和2年10月22日から令和3年2月16日の間で、以下のとおり選定委員会を開催した。

なお、奈良市情報公開条例第29条第2号（不開示情報が含まれる事項について審議、審査、調査等をするもの）及び、同条例第7条第3号（法人その他の団体に関する情報又は事業を営む個人の当該事業に関する情報であって、公にすることにより、当該法人等又は当該個人の権利、競争上の地位その他正当な利益を害すると認められるもの）、また、同条例第7条第5号（市の機関内部若しくは機関相互間又は市の機関と国、独立行政法人等、他の地方公共団体及び地方独立行政法人の機関との間における審議、検討又は協議に関する情報であって、公にすることにより、率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれ）等の規定に基づき、選定の公正かつ公平な意思決定を確保するため、非公開とした。

回	日時	内容
第1回	令和2年10月22日（木） 13:00～17:00	法人募集に係る募集要項（案）について
第2回	令和3年2月16日（火） 9:00～14:00	ヒアリング審査 書類審査及びヒアリング審査の内容について 採点

## 2 運営事業者の募集

運営事業者の募集については、「奈良市公私連携型保育所指定法人募集要項集（奈良市立大宮保育園）」（以下「募集要項」という。）を定め、募集要項に基づき以下のとおり行った。

### （1）募集要項等の配布

期間：令和2年11月6日（金）から令和2年12月18日（金）まで  
配布場所：奈良市役所子ども政策課（市ホームページからも入手可能）

### （2）募集要項説明会および保育見学会

日時：令和2年11月16日（月）9時30分から  
会場：市立大宮保育園、保健所・教育総合センター（はぐくみセンター）

### （3）応募書類の受付

期間：令和2年12月14日（月）から令和2年12月18日（金）まで  
受付場所：奈良市役所子ども政策課

### 3 応募の状況

令和2年12月14日（月）から令和2年12月18日（金）までの間で応募受付を行ったところ、2法人から応募があった。

### 4 運営事業者の選定

#### (1) 選定方法

募集要項集別紙3の規定に基づき、以下の方法で選定した。

- ①書類審査（140点／1人あたり）
- ②ヒアリング審査（100点／1人あたり）

※あわせて応募法人が運営する幼保施設の現地調査を行った。

審査では、応募書類に記載の内容を踏まえ、委員による現地調査を実施し、それぞれの項目について意見共有及び議論を行った。その後、ヒアリング審査を行い、これまでの調査等を踏まえて各委員が書類審査表及びヒアリング審査表の得点を確認し、その合計点を法人の得点とした。なお、規定のとおり合計得点が6割以上となった法人の中から最も高い得点を獲得した法人を選定した。

#### (2) 選定審査結果

上述の選定方法により審査を行った結果、奈良市立大宮保育園の移管先候補法人として「学校法人 白藤学園」に決定した。

#### 法人の概要

法人の所在地	現在運営する幼保施設
奈良市三条宮前町3番6号	奈良保育学院附属幼稚園 (奈良市、定員90名)

### 5 選定法人の主な評価（選定理由）

- ・法人の役員や園長及び主任保育士予定者が、奈良市と連携・協力しながら、移管後の大宮保育園だけではなく奈良市全体の保育・幼児教育の質の向上への寄与が期待される。
- ・園長及び主任保育士予定者による保護者の実情を踏まえた支援、対応が期待できる。
- ・保育所保育指針、奈良市立こども園カリキュラムに基づく教育・保育計画の作成、実施を基本としており、移管後も保育内容の円滑な運営が期待できる。
- ・迅速な対応が可能な民間園だからこそ可能になる園運営によって、地域のモデルとなる新しい幼児教育の創出をお願いしたい。

- ・人材育成に関して、現在の奈良市の課題を踏まえ、市立園の人材育成のモデルの創出・提示も期待できる。
- ・保育士等のキャリア形成も明確であり、人材育成に関しても期待される。
- ・保育士養成校の専門学校を有していることから、安定的な人材確保が期待できる。
- ・新たな園運営及び施設整備に必要な資金計画を有している。
- ・法人の拠点が大宮保育園と同じ地域にあるため、地元大宮地区と法人のこれまでの関係性を基盤に、大宮地区ならではの地域や小学校との連携の継承、発展が期待できる。
- ・奈良市の中心市街地（大宮地区）における新たな幼児教育のモデルといった地域の幼児教育の活性化に対する将来的なビジョンがある。
- ・支援を必要とする園児、保護者への積極的な対応が期待できる。

## 6 附帯意見

- ・奈良市立大宮保育園の移管を受けるにあたっては、「奈良市立大宮保育園移管に係る諸条件」等を遵守するとともに保護者に寄り添い、地域その他関係機関と連携しながら、教育・保育の引継を確実に実施すること。
- ・外部評価を積極的に受審し、保育内容や教育・保育の質の向上に努めるとともに、評価結果及びその改善状況について、園のホームページ等で公開すること。
- ・事業継続性確保のため、状況確認に必要な資料を奈良市に提出し、法人の会計監査結果等の報告及びその改善に向けた取組の報告を継続すること。
- ・施設の運営において、乳児保育の実施に関わる方針や具体的内容、保育所としての園児・保護者の生活形態を踏まえた配慮について、社会福祉施設としての視点を持ち、執行部と現場の緊密な連携により取組を進めること。